

第5回木質科学シンポジウム

# 木材の「フォーム」を科学する

2012年6月9日(土)

東京大学 弥生講堂 一条ホール

## プログラム

会長挨拶 14:30-14:35

講演1: 細胞レベルの形をなすための分子制御機構

出村 拓 (奈良先端科学技術大学院大学 教授)

(内容) 木部細胞の分化に必要な分子生物学的制御因子を科学する

講演2: 生きるためのバランス戦略

吉田正人 (名古屋大学 准教授)

(内容) 環境に適合したフォームを達成するために必要な、伸張、肥大、成長の生物プロセスにみる材料としての性能と機能を科学する

講演3: 炭化のメタモルホーシス

斎藤幸恵 (東京大学 准教授)

(内容) 熱がもたらす木材の新しい機能と、そのよりどころになるフォームを科学する

講演4: 木材のパターンと次元

仲村匡司 (京都大学 准教授)

(内容) 木目模様や木材で作られた居住空間が我々をどう感じさせるか、フォームを数値に落とし込み、感性との関連を科学する

パネルディスカッション 17:00-17:30

総括・閉会あいさつ 17:30-17:35

意見交換会 17:45-19:45